

令和2(2020)年

10月1日

第233号 毎月発行

編集: 公民館だより編集室
発行: 西東京市公民館

毎月第4月曜日は休館日です

西東京市

公民館だより

講座参加時のお願い

- ・自宅での事前検温、マスクの着用、入館時の手指消毒にご協力をお願いします。
- ・当日、平熱を超える発熱や体調不良がある場合は、来館をご遠慮ください。

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp
 田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp
 芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
 ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
 保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

【ひばりが丘】 子どもの課題を考える講座 思春期の子どもココロに寄り添う ～コーチングを知る講座～

コーチングで子どもとのコミュニケーションを見つめ直し、思春期の子育てを楽しみましょう。

時 11月5日・12日・19日 木曜日 10時～12時

場 ひばりが丘公民館

対 市内在住・在勤の小学校高学年から高校生の子どもの持つ保護者

講 石川りつこ(一般財団法人生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチ)

定 20人(申込多数の場合は抽選)

申 10月15日(木)17時までに電話かメールでひばりが丘公民館へ



【保谷駅前】 現代的課題を考える講座 ゆっくりと未来に向かおうパート2

わが子が不登校になった時、一番してほしかった支援は何かという問いに、多く寄せられたのは「同じ不登校の子どもを持つ親御さんを紹介してほしい」という声。「つながりたい」気持ち、「つながりから生まれる力」について考えます。

時 10月11日～11月1日の毎週日曜日10時～12時
11月1日13時～16時 進路相談会

場 保谷駅前公民館

対 市内在住・在勤・在学で通信制・サポート校や定時制高校への進学に関心のある中学生・中学卒業生・高校中退者とその保護者

定 第1～3回:保護者のみ20人(申込順)

第4回:本人及び保護者25人(申込順)

第5回:本人及び保護者30人(申込順)

内 つながることは生きること、子どもの行動を個性と受けとめ、つながりの中で育てよう、通信制高校・サポート校の生活を聞くほか

講 ①長谷川俊雄(白梅学園大学教授) ②③高島美希(西東京市でこぼこ所属) ③中山裕子(IPPO不登校を考える親の会)、田崎吉則(つくしの会) ④守矢俊一(聖進学院学院長)

申 10月2日(金)10時から電話で保谷駅前公民館へ



【ひばりが丘】 長編動画 上映会 「毎日がアルツハイマー2 関口監督、イギリスへ行く編」 (監督:関口祐加/2014年/51分)

関口監督は認知症介護最先端のイギリスへ。認知症ケアにとって大切なこととは何かをユーモアたっぷりに問いかけるドキュメンタリーです。

時 10月15日(木) ①10時10分～(10時開場)
②13時40分～(13時半開場)

場 ひばりが丘公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 各回15人(申込順)

申 10月2日(金)10時から電話かメールでひばりが丘公民館へ

☑ 本文他に希望の時間を明記

【谷戸】 インクルーシブな社会をめざす講座 だれもが生き生きとするまちをかなえる はじめての一步!

障がいの有無にかかわらず、お互いを尊重し、だれもが自分らしく生きられる社会をめざして、みんなで考えてみませんか。

時 11月1日・8日・15日・29日

日曜日 10時～12時 全4回

場 谷戸公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 15人(申込順)

内 ①生まれ育った地域で暮らす ②障がいのある人もない人もともに楽しむポッチャ交流会 ③人形劇公演を通してインクルーシブな社会をめざす ④講座のまとめ

講 ①田辺広子(NPO法人ウーノの会理事長) ②渡辺文子(西東京市スポーツ推進委員) ③宮山秀之(小平市リズム工房代表)

申 10月2日(金)9時から電話かメールで谷戸公民館へ



【田無】 現代的課題を考える講座 地域から“孤立”をなくすヒント3 ～コロナ禍でも、オンラインでつながろう～

オンラインで会議や集会を開催したり、ボランティアなどの地域活動に参加したりするしくみや方法を学びます。

時 10月17日・24日・31日土曜日14時～16時全3回

場 田無公民館

対 地域活動をオンラインで実施したいと考えている市内在住・在勤・在学者

定 15人(申込多数の場合は抽選)

講 ①とがぞの(「コーダー道場こだいら」道場主) ②中川航一(リボンネットワーク) 田島尊弘(ひきこもりプラットフォーム) ③熊原紀夫・古沢尉行(西東京IT研究会)

持 Wi-Fi可のパソコン等とイヤホン(第1回のみ) ※第3回は自宅の通信環境が必要です。

申 下記①～⑦を明記の上、10月12日(月)9時までにメールで田無公民館へ(電話不可)

①氏名②町名③昼間の電話番号④かかわる地域活動の内容か名称⑤持参するパソコンの機種・OS⑥自宅の通信環境(光ケーブル・Wi-Fi等)の有無⑦オンライン会議参加経験の有無



【柳沢】 第4回 【共催事業】 イスに座って! やぎさわディスコ

障がいのある人もない人も一緒に楽しむイスに座ってのディスコに挑戦! 楽しみましょう! 入場無料! どなたでもどうぞ。

時 10月18日(日) 14時～15時10分

※13時45分開場。

途中に休憩、換気あり。

申 柳沢公民館

場 15人(申込順)

定 10月5日(月)9時から電話で柳沢公民館へ

※やぎさわディスコ実行委員会との共催



【柳沢】 地域づくり未来大学 地域のつながりの新たなカタチを考える

コロナ禍において、従来の対面でのつながりが難しくなっている中、新たなつながりのひとつであるオンラインの可能性を考えます。

時 10月17日・31日、11月7日・21日、12月5日・19日、令和3年1月16日・30日、2月6日 土曜日 10時～12時(第1回のみ12時半まで)全9回

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込多数の場合は抽選)

内 新型コロナウイルス時代の新たな

つながりのカタチを考える、安全・安心なSNSの可能性を知る、オンラインの場づくりを学ぶ、地域のつながり「これまで」と「これから」を考えるほか

講 ②高井 正(立教大学特任准教授) ③田中雅文(日本女子大学教授)、近藤真司(『社会教育』編集長) ④⑤中島美咲(ファシリテーター)ほか

申 10月9日(金)12時までに電話かメールで柳沢公民館へ



【柳沢】 現代社会を考える講座 「戦後75年」と戦争体験継承の課題 ～いま、沖縄から学ぶこと～

戦後75年。自らの体験を基に戦争体験とその意味を語れる人が少なくなったいま、その継承が切実な課題となっています。戦争体験の継承に何が大事なのか、沖縄の試みに学び、考えます。

時 10月24日、11月14日、12月26日、令和3年1月9日、2月13日 土曜日 10時～12時 全5回

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 38人(申込順)

内 沖縄戦と沖縄戦後史、戦争の記憶と

ともに戦後を生きる、「乙女の悲劇」で終わせないために、いま考えるべき「体験」とは、ほか

講 戸邊秀明(東京経済大学教授)

申 10月2日(金)10時から電話かメールで柳沢公民館へ



【ひばりが丘】 高齢者の課題を考える講座 コロナに負けない健康づくり ～ラジオ体操で心も身体もスッキリ～

在宅でも続けられる体操です。今回は屋外でのびのびと身体を動かしましょう!

時 10月21日・28日 水曜日 13時半～14時半

場 谷戸イチョウ公園 ※ひばりが丘公民館集合

対 市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込順)

内 ストレッチ、ラジオ体操第1・第2、西東京しゃきしゃき体操などの健康体操

講 いこいの森体操会 全国ラジオ体操連盟認定指導士

持 水筒・タオル ※動きやすい服装でどうぞ!

申 10月5日(月)10時から電話かメールでひばりが丘公民館へ

時とき 場ところ 対対象 定定員 内内容 講講師 持持ち物 申申込 ☑メール

声の「公民館だより」をお届けしています。知り合いで希望される方がいらっしゃいましたら、谷戸図書館(電話042-421-4545)へお問い合わせください。